

2025年12月吉日

会員各位

一般社団法人 日本内視鏡外科学会  
技術審査委員会（小児外科領域）委員長 川嶋 寛

## 日本内視鏡外科学会技術認定制度（小児外科領域）

### 2026年度からの変更事項について

小児外科領域において、2026年度技術認定審査（2026年10月31日締切予定）および2027年技術認定審査について、下記の変更を予定しております。詳細が決まり次第、学会ホームページにてお知らせいたしますので、申請予定者におかれましては十分にご注意ください。2026年度の申請の手引きおよび書式の公開は2026年7月末頃を予定しております。

記

#### 【2026年度からの変更事項】

##### 1. 審査基準

脾臓摘出術における内視鏡手術審査基準を改訂する。

##### 2. 症例の対象年齢

初回申請および更新申請とともに、症例の対象年齢を以下のように変更する。但し、初回申請における脾臓摘出術提出時の縫合結紮手技症例の年齢は変更しない。

変更前	変更後
小児（15歳以下、但し腹腔鏡下噴門形成術は16歳以上のcarry over症例を含む）を対象	小児（ <u>18歳以下</u> 、但し腹腔鏡下噴門形成術は <u>19歳以上</u> のcarry over症例を含む）を対象

※参考：次の通り、脾臓摘出術の縫合結紮の年齢制限は変更しない。

腹腔鏡下脾臓摘出術での応募の際、同時に提出する縫合結紮手技のDVDに関しては、小児（15歳以下）に限定し、ドライラボは不可とする

#### 【2027年度からの変更事項】

##### 1. 申請締切日の変更

初回申請・更新申請とともに締切日を【9月30日消印有効】とする。

（2026年の締切は2026年10月31日、2027年より締切日が2027年9月30日となります）

##### 2. ビデオ提出方法

初回申請の審査ビデオの提出方法をオンラインに変更する。

＜参考＞2026年までの送付方法：DVD

以上